

平成31年 第1回定例会

## 陳情文書表

平成31年陳情第1号 コミュニティバスの値上げに反対する陳情書

## 陳 情 文 書 表

陳 情 名	コミュニティバスの値上げに反対する陳情書
受 理 番 号	平成 31 年陳情第 1 号
受 理 年 月 日	平成 31 年 2 月 19 日
陳 情 者 の 住 所 ・ 氏 名	龍ヶ崎市白羽 4 丁目 4 番地 18 新日本婦人の会 龍ヶ崎支部 支部長 本郷 千恵
付 託 委 員 会	環境生活委員会
<p><b>【陳情趣旨】</b></p> <p>2002年に運行をはじめた、コミュニティバスの利用者が300万人を突破したそうです。私も時々、利用しています。利便性向上のために2019年9月を目途に、運行時間の拡大や運行本数の増加のほか、バスロケーションシステムの導入やバス待ち環境の改善などを検討していると「りゅうほー」2月前半号に載っていました。あわせて運賃の値上げも検討されているとお聞きしました。</p> <p>2018年10月1日現在、龍ヶ崎市の人口は77,577人。そのうち70才以上は14,902人で市民の約20%。65才以上は21,333人で27.5%です。</p> <p>今、車を運転している人もいつまでも運転はできないでしょう。そんな時に頼りになるのがバスです。高齢者は健康であれば未来が望める。その条件は外出できることです。コミュニティバスは病院、買物と短距離を市民が気軽に利用できる足です。「100円バス」と利用者に呼ばれ、重宝しているバスです。値上げはしないでほしいです。</p> <p>「足も弱くなって近いところでも気軽に乗れるバスがあるから、ここまで買物にこられた」「年金は少なく生活は大変。100円だから助かります」と、これは市民の声です。</p> <p>利便性向上を考えれば当然、お金もかかるでしょう。文化会館やアリーナなど市民が利用する施設と同様、コミュニティバスも市民が喜ぶ、目に見える税金の使い方ではないでしょうか。値上げしないことを強く要望いたします。</p> <p><b>【陳情事項】</b></p> <p>1. コミュニティバスの運賃を値上げしないでください。</p>	